

トニボロ

学校だより 令和5年度第九号(通巻四八〇号)



自主・気魄・根性

発行
令和6年1月22日
薩摩川内市立里中学校
薩摩川内市里町里3377
Tel.09969-3-2002
責任者
校長 柿元 真一

第3学期始業式のあいさつ

校長 柿元 真一

みなさん、あけましておめでとうございます。
2023年が過ぎていき、新たな2024年が始まりました。
みなさんは、どのような気持ちでこの新年を迎えたでしょうか。
元旦の夕方、石川県の能登地方の地震、2日羽田空港の滑走路で日本航空と海上保安庁の航空機が衝突した事故と年のはじめに正月ののんびりした気分を一変させました。災害や事故で亡くなられた方々には、ご冥福をお祈りいたします。

365日という1年間の中の1日ですが、12月31日の大晦日と1月1日の元旦はやはり特別な日に感じられます。ニュースを見ても世界各地も新しい年の訪れをみんなめで祝い、喜び合うシーンが流れていました。学校では、この3学期にはふたつの意味があります。

1つ目は、1年の最終学期としてまさに、総まとめをするということです。この1年間学んできたことを振り返り、より確かなものにしていく学期です。それは、学習面はもちろんのこと、毎日の生活のあり方もそうです。自分がこの一年ががんばってきたことはどうだったか。成長してきたことはどんなことか。そのことを実感してほしいと思います。

以前できなかったことができるようになった。
初めて挑戦した。初めて知った。初めてこんな気持ちになった。
これらは、全て「成長」と呼べるものです。

3学期は、その「成長」をより確かなものにしていってほしいと思います。

2つ目の意味は、ゼロ学期という意味です。ゼロ学期とはどういうことか。それは、新年度に向けての準備をするということです。

自分を振り返り、新しい自分づくりのための準備の学期です。
新年度の1学期の前の段階というところから考えます。

この準備の度合いによって、来年度の成長の仕方が大きく変わってきます。

3年生は、あと、3ヶ月で島立ちですね。目標に向かって頑張ってください。受検勉強で大変ですが、健康第一を心がけてください。

1・2年生は、着実に時間は、過ぎていきます。1年の成長を確かなものにしていきましょう。1年後、2年後の島立ちを見据えて、目標に向かって頑張ってください。

20歳のついでに感じたこととして、9名の先輩方が、島立ち後高校進学し、就職や大学に進学していました。いろんな話をしてくれましたが、島立ち後、自分のことは自分でしていくことが大切だとわかった先輩がいました。1日一人でも過ぐすと考えて、自分で何でもできるか考えてみてください。

食事、洗濯、掃除などは自分でやってください。

「現在、過去の積み重ね」「未来は、現在の積み重ね」
この言葉を皆さんに贈り、3学期の始業式のあいさついたします。

おめでとう！

- ★第12回入来温泉川柳大会
4位・準特選 長井 凜空
- ★さわやか歯と口の健康づくり
学校部門 優秀賞 里中学校
ファミリー賞 本 青空
野口 愛翔
橋口 妃奈乃
- ★第51回JA共済小・中学生交通安全
ポスターコンクール
銀賞 日笠山 千里

がん教室 12月14日

甌島振興局保健師の山元万喜さんを講師に招き「がん教室」を実施しました。県の死因の第1位の病気が「がん」ですが、生徒たちにとってはあまり身近な病気ではなかったかもしれません。今回のがん教室を通して、がんの多くは日々の生活習慣に原因があることを知り、規則正しい生活習慣を付けることががんの予防につながることを学びました。生徒の中からは「自分も他人も悲しむがんにならないよう努力したい」「検診を受けるように家族に伝えたい」という声も上がり、学びを生かして健康の輪を広げていってほしいと思います。



日本遺産「甌島」について学ぶ

12月12日、NPO法人かごしま探検の会代表 東川隆太郎氏が来校され、日本遺産出前授業が行われました。東川さんのおなじみの口調で、甌島にはかつて藩にとって重要な場所であり、武士が多かったため武家屋敷群が作られたことや、その街並みが保たれていることにより日本遺産に登録されていることを話していただきました。

1年生の女子生徒は「自分の住んでいる街が誇りに思えた。今回知ったことを、島外の小学生を案内するアイランドガイドで伝えたい。」と感想を話しました。



2学期学校評価について

12月にご協力いただきました「学校評価アンケート」の結果の概要をお知らせいたします。記述いただいたご意見を含め、職員全体で協議し、引き続き改善を図って参ります。(4.0満点)

- 【保護者】
評価が高かった項目
○学校だよりやお知らせ等で学校の様子を知ることができていますか？ 3.5
○子供は楽しく学校生活を送っていますか。 3.5
▲学校は、テスト等を通して分からなかったり、出来なかった問題を子供が分かるまで丁寧に支援していると思いますか。 3.1
▲テストや家庭学習の習慣化について指導なされていると思いますか。 3.1
- 【生徒】
○学校生活に満足していますか。 3.6
○あなたは、相手を傷付ける言葉や言ったり、(言われたり)乱暴なことはしたり、(されたり)しませんでしたか。 3.6
▲あなたは、家庭学習の目標時間(1年100分、2年110分、3年120分)を意識して取り組みましたか。 2.4
▲メディアコントロールに取り組みましたか。 2.5
- 【職員】
○学校は、定期検診の結果を把握し、疾病予防や治療を促し、生涯にわたった健康づくりの視点に立った指導に努めているか。 3.6
○学校は、学校行事等の取組を通して、自他の成長に気付かせる支援を行っているか。 3.6
▲あなたは「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりに努めたか。 2.9
▲学校における働き方改革を通じた教育の維持・向上に向けて、業務改善は進んでいると実感したか。 2.6

学校に活気戻る～3学期始業式～

1月9日、3学期始業式が行われました。大きな事故やけがもなく36名全員が揃ったことが何よりです。

各学年代表の生徒のこぼれ話を紹介します。

- 1年西望海さん「2学期はテストや行事に頑張った。3学期は苦手教科の克服と早く寝るなど生活リズムを整えたい。」
- 2年是枝美緒さん「冬休みは計画的に宿題が出来たり、メディアの時間を少なくし、家族との時間を大切にできた。3学期短いので1日1日を大切にしたい。」
- 3年中尾花凜さん「いつもよりいい冬休みになった。島立ちまで家族や友達、先生方と残りの時間を楽しみながら、一日一日を大切に過ごしたい。」

新しい年を迎え、3名の発表からも新たな気持ちでこの一年しっかりと頑張ろうという思いが伝わってきました。

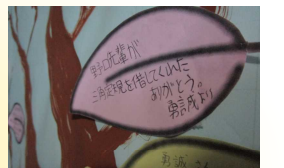
校長先生は、短い3学期。生活リズムを整えて36名楽しく過ごしましょうと話しました。

今年の干支は辰年です。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表すそうです。また、「龍」のように天高く躍動する飛躍の年という意味が込められています。里中学校ことつても大きな飛躍の年にしましょう！



育て！感謝の木

生徒からの発案で、感謝の気持ちを葉っぱに書いて貼り付ける「サンクスツリー」が、日に日に葉っぱが増えていきます。来校の際には是非ご覧ください。



2月の行事

- 1日(木) わくわく座談会
入学説明会
- 8日(木) テスト前部活動停止期間
(～15日)
- 14日(水) 学年末テスト(～16日)
- 16日(金) 思春期教室・3年親子給食
- 19日(月) 夢の100字作文
- 21日(水) 1・2年学年PTA